

2022 年度日本文化理解促進イベント～型染め体験～

宝塚大学留学生センター

この度、宝塚大学留学生センター主催日本文化理解促進イベント「型染め体験」が、11月12日に行われました。当日は17名の学生が集まり、新宿染の里おちあいで型染めに挑戦しました。

今回は、型紙14枚と染料7色を使用し、テーブルセンターの更紗染めを体験しました。布の上に型紙を置き、鹿の尻尾の毛で作られている刷毛を使い、上下左右に刷毛を素早く動かし染料を布に刷り込みます。同色でも異なる型を何枚も使用することにより色の濃淡ができグラデーションになるため、この作業を型紙の枚数分行います。刷毛を布に強く擦り付けて色をつけようとすると、布には色がにじみ、型紙は切れてしまうことがあるので、刷毛を扱う力加減を巧みにコントロールする必要があります。

最初は「力加減のコントロールが難しい」「どれくらい色がついていけばいいのかわからない」と少し苦戦していた様子でしたが、何回も繰り返していくなかでコツをつかみ、好みの色になるようこだわりながら型染め体験を楽しんでいました。



肘ちゃん（学生）提供イラスト

完成までの様子



学生提供画像



体験中の様子